おはなで
いろみずあそび

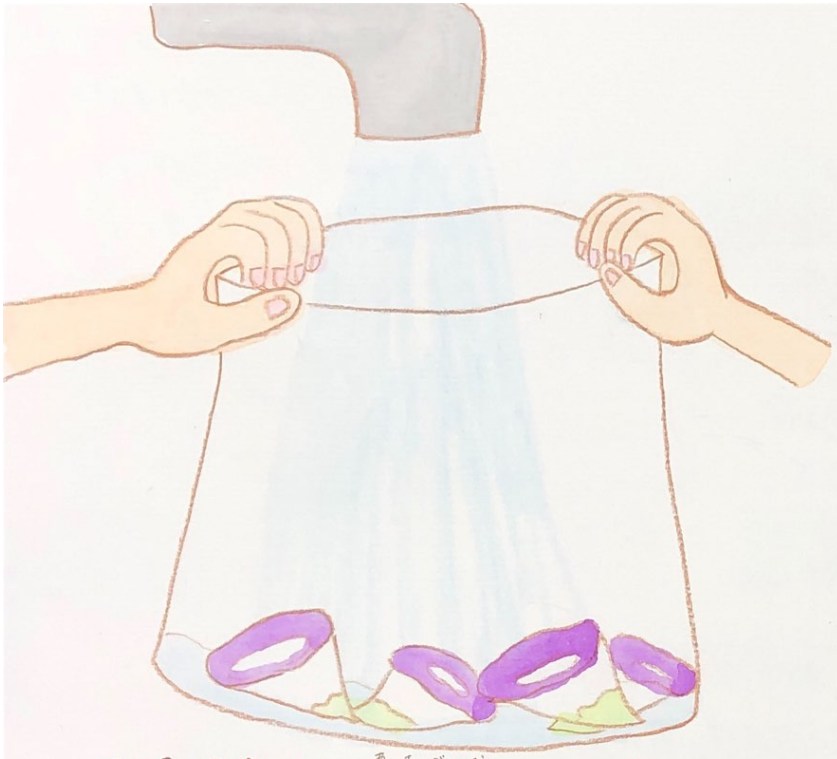
さくらとゆうひは
おはなつみをしてあそんで
います。

「アサガオ、いっぱいさいているよ！」
さくらはふくろをもって、おおきな
アサガオを4りん、つみました。

「あおくてちいさなおはな！
きれいだなー」
ゆうひはつゆくさをみつけました。

「きれいなおはな、たくさんあつまったね」
「えんちょうせんせいにみせてあげよう！」
ふたりはあつめたおはなを
もって、えんちょうせんせいに
みせにいきました。

「あら、アサガオとつゆくさ！
そのおはな、おみずを入れると
すてきなことがおこるのよ！」



さくらはさっそく、アサガオのはいった
ふくろにみずをいれました。

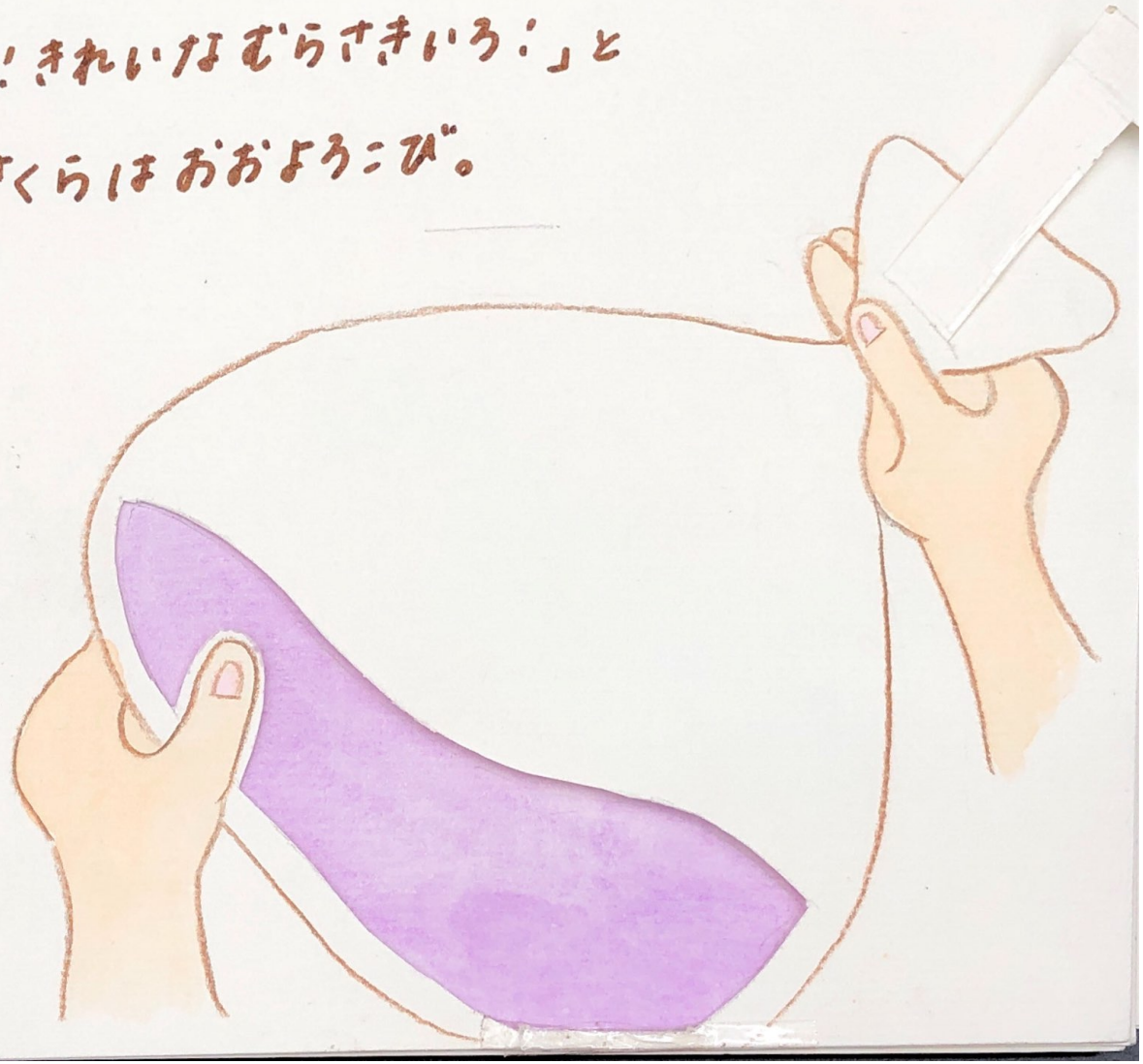
ふくろのうえからアサガオをもみもみすると、
さっきまでとりめいだったみずにいろがつきました。
「わー！きれいなむらさきいろ！」と
さくらはおおよろこび。

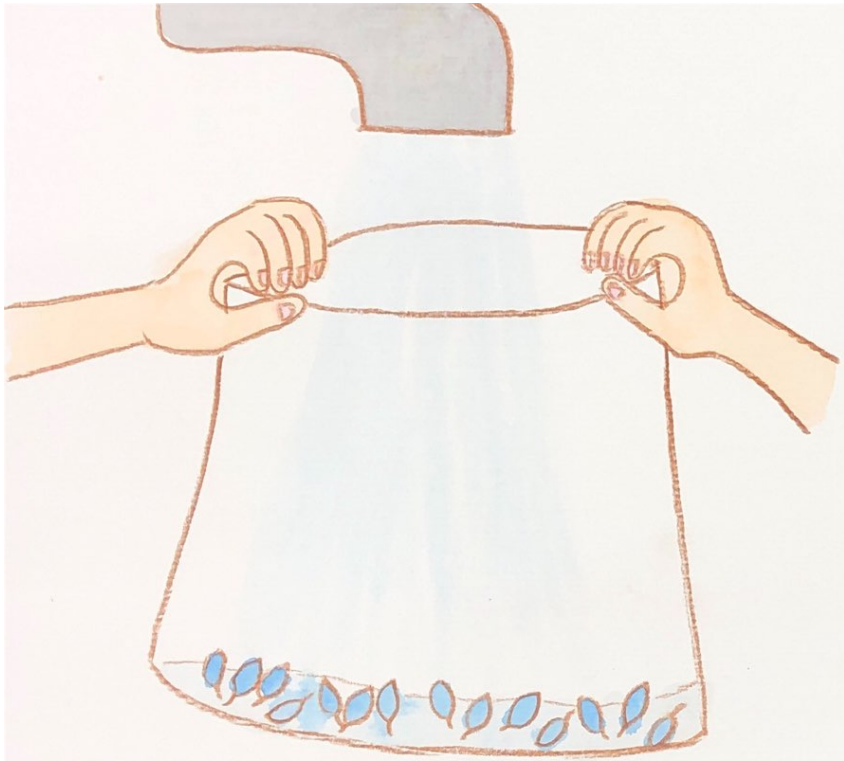
ふくろのうえからアサガオをもみもみすると、

さっきまでとりめいだったみずにいろがつきました。

「わー！きれいなむらさきいろ！」と

さくらはおおよろこび。





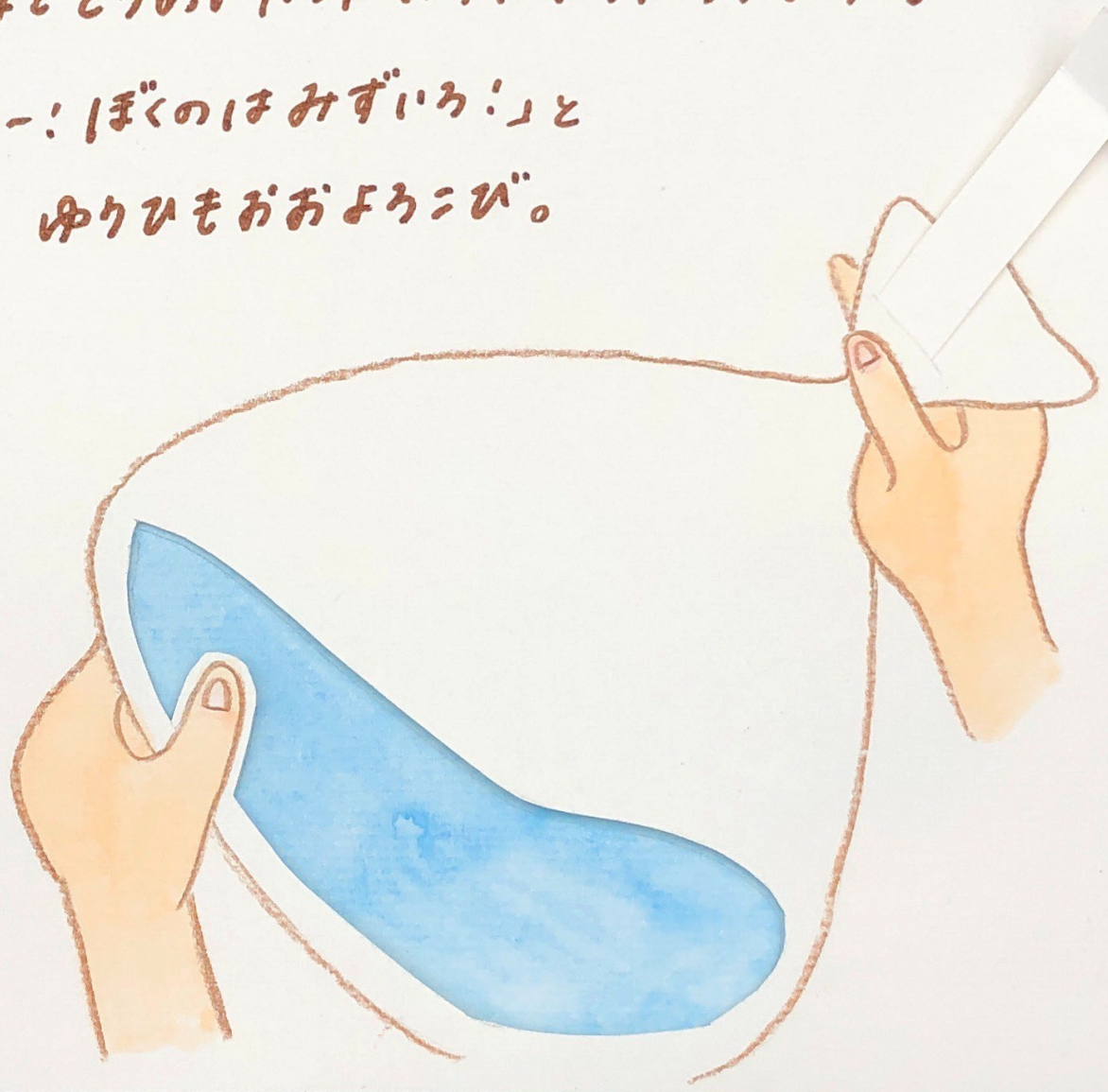
ゆりひも、つゆくさのはいったふくろにみずをいれます。

ふくろのうえからつゆくさをもみもみすると、
さっきまでとりめいだったみずにいろがつきました。

「わー！ぼくのはみずいろ！」と
ゆりひもおおよろこび。

ふくろのうえからつゆくさをもみもみすると、
さっきまでとうめいだったみずにいろがつきました。

「わー！ぼくのはみずいろ！」と
ゆうひもおおよろこび。



「もっとおはなのいろみず、つくってみたい！」

さくらはきいろのマリーゴールドを1りん

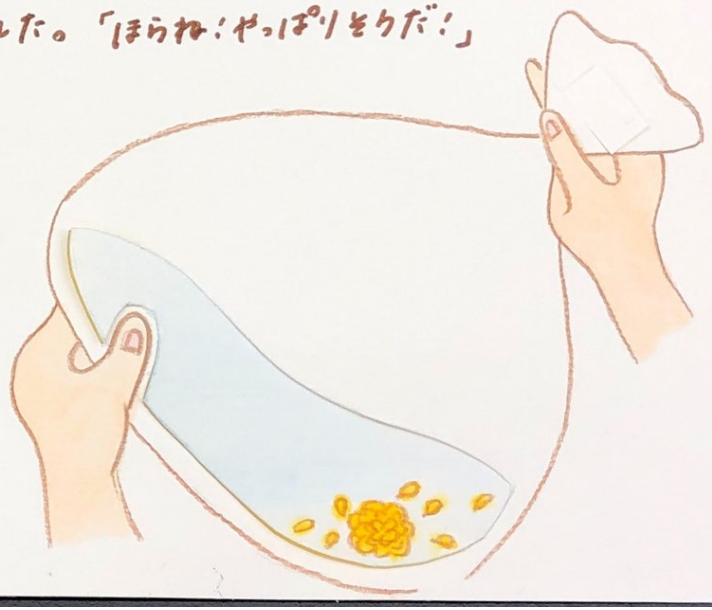
つんでふくろにいれ、みずをいれました。

「おはながきいろだから、きっときいろの

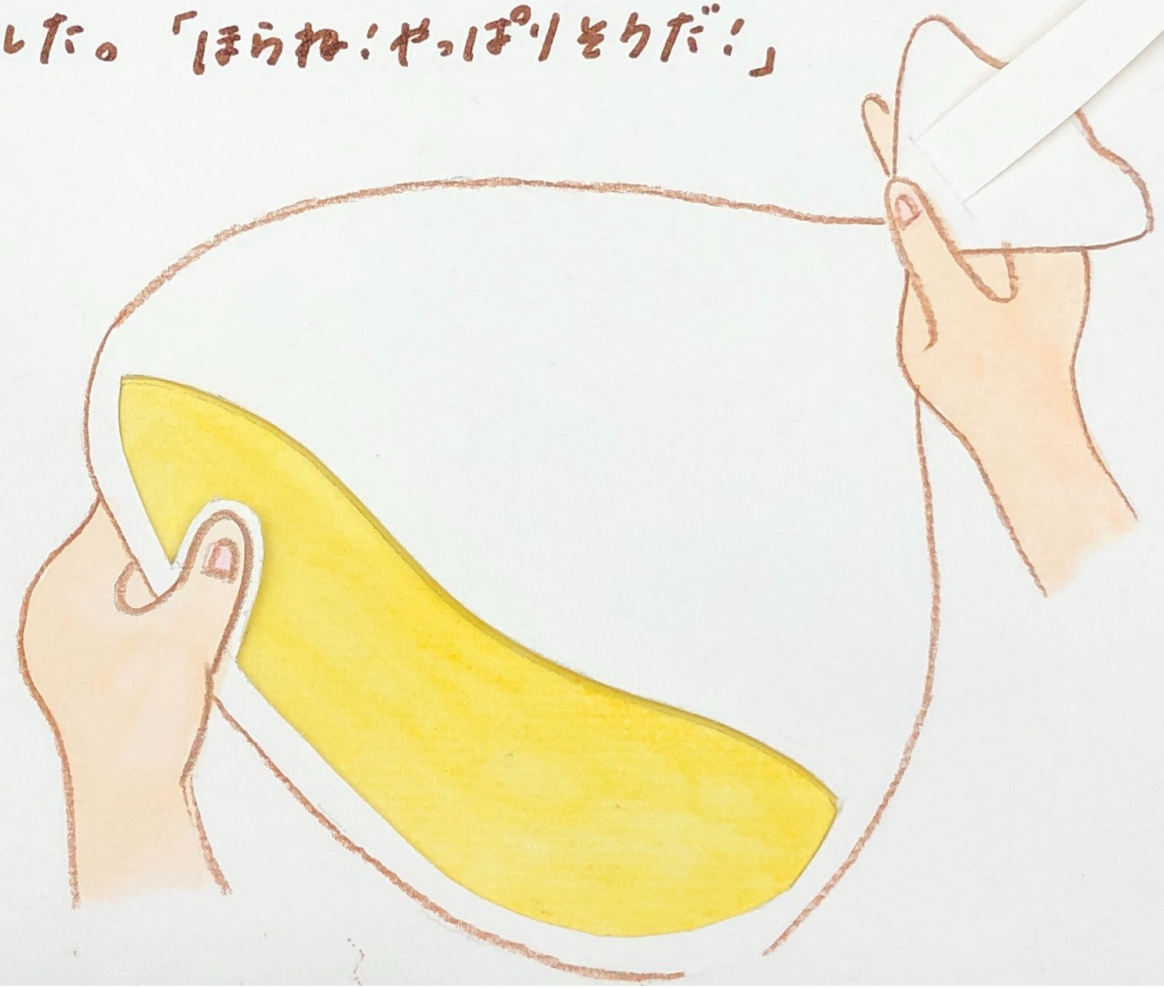
いろみずができるよ！」そういってふくろを

もみもみすると、あざやかなきいろのいろみずが

できました。「ほらね！やっぱりそうだ！」

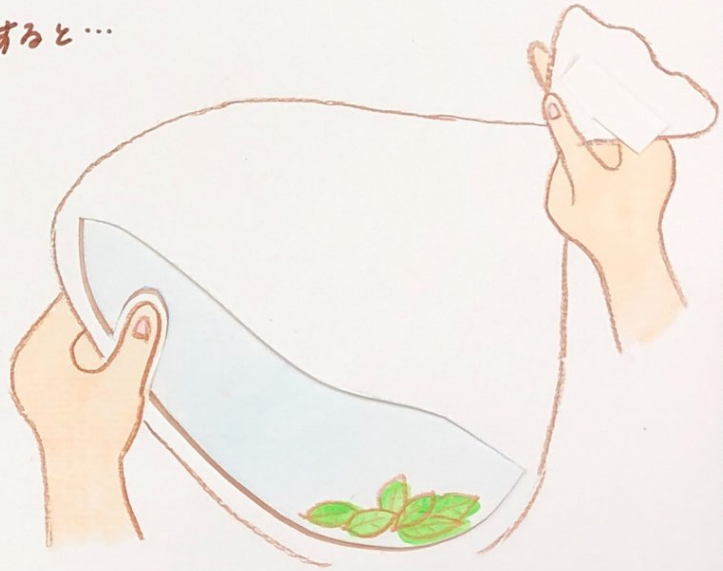


「おはながきいろだから、きっときいろの
いろみずができるよ！」そういってふくろを
もみもみすると、あざやかなきいろのいろみずが
できました。「ほらね！やっぱりそうだ！」



「ぼくはスーっといいにおいのするミントの
いろみずをつくってみよう」
ゆうひはミントを6まいつみました。

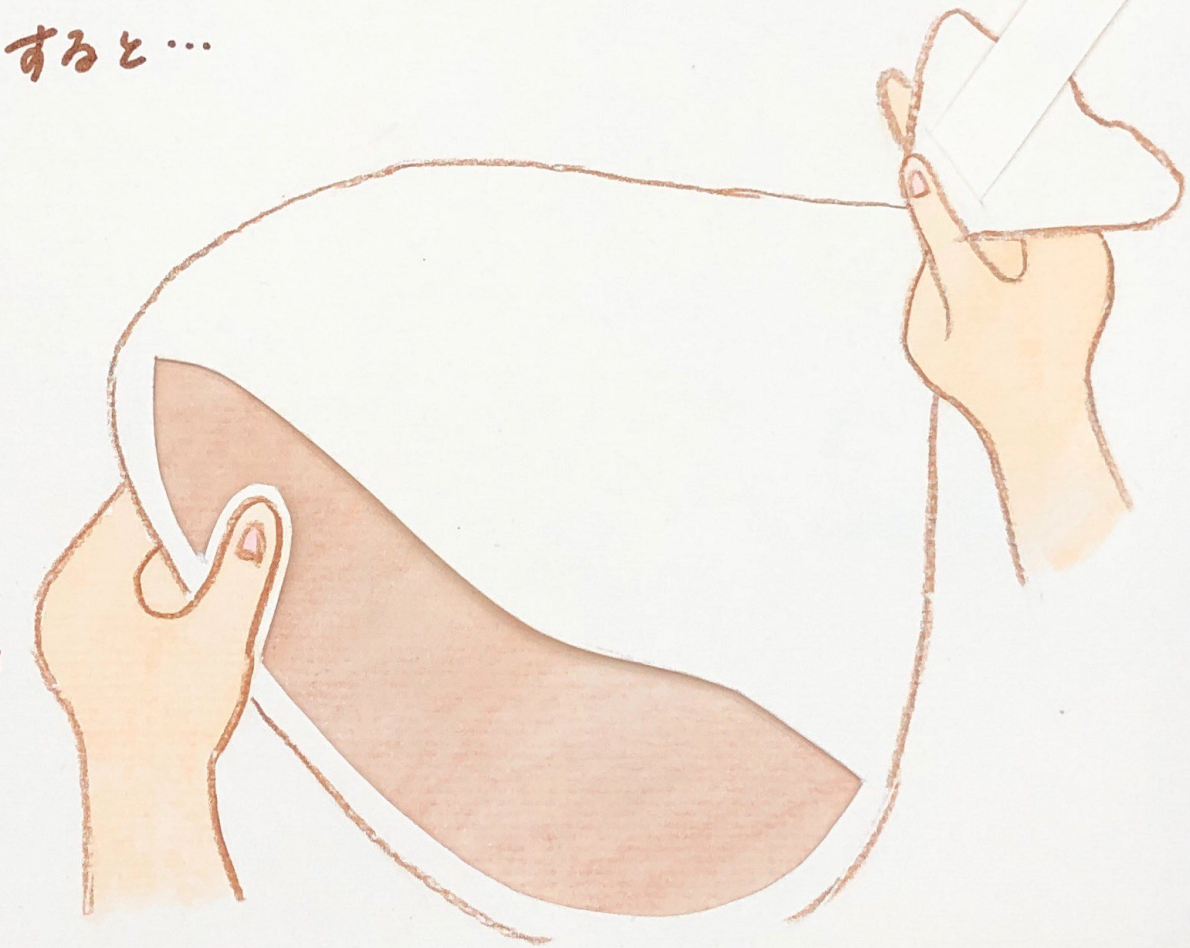
「きっといいにおいのするみどりいろの
いろみずができるぞー」と、ゆうひは
ふくろのうえからミントをもみもみします。
すると…



「あれ！
あれ！
おかしいぞ！」

「きっといいにおいのするみどりいろの
いろみずができるぞー」と、ゆうひは
ふくろのくちからミント(みんと)をもみもみします。

すると…



「あれ！
あれ！
おかしいぞ！」

「ちゃいろ！ちゃいろになったよ！」「ふしぎだね」
「なんだか、おいしそうなかおりのするおちゃみたい」
と、ゆりひがいうと、さくらはいいことを思いつきます。
「いろみずでおりょくりをつくって
おみせを
ひらこう！」

「もっともっと
つくろう！」

ゆりひはパンジーの
いろみずをつくります。

「あれ！むらさきじゃ
ないぞ！」

さくらはすなばで
おおきなハンバーグを
つくります。

そして・・・

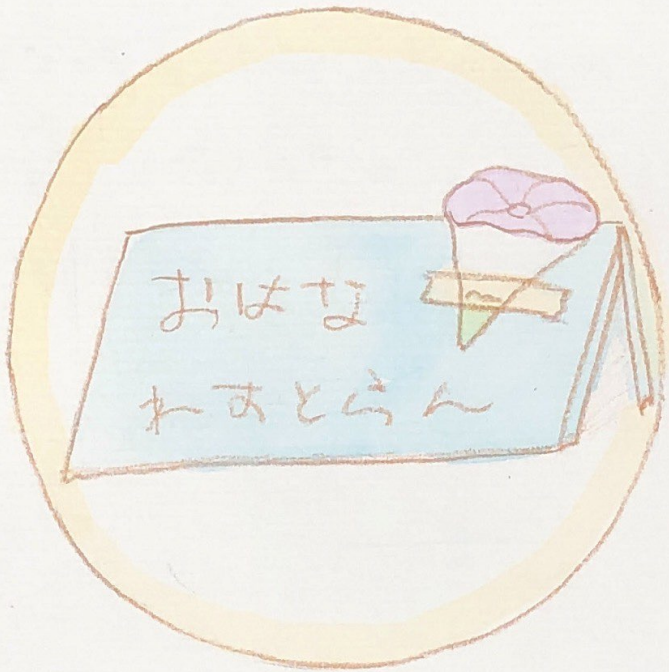
『おはなれすとらん』ついにかいてんです。

「おすすめはハンバーグです。アサガオソースがかかっていておいしいよ」

「パンジーゼリー、きれいでしょ」

「ミントのおちゃもいいかおりだよ」

たくさんのりょうりがならんだすてきなおはなれすとらんには、おきゃくさんがたくさんきました。「いろみずっておもしろいね！」


おはな
すとらん